

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度: 令和7年度)

政策	1 産業・雇用戦略			
目指す姿	1 産業構造の変化に対応した県内産業の競争力の強化			
施策の方向性	① 経営資源の融合と事業継承の促進			
事業名	次世代につながる名店・名工カケハシプロジェクト	事業年度	R7	年度～ 年度
部局名	産業労働部	課室名	産業政策課	
チーム名	団体・金融チーム			

1 事業実施の背景及び目的

本県経済の発展に重要な役割を担う中小企業において、経営者の高齢化に伴い、円滑な世代交代が喫緊の課題となっている。優れた技術等の経営資源を次世代へ確実に承継するため、計画的な事業承継が可能となるよう県内の環境整備を推進する。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	次世代カケハシネットワーク育成支援事業	早期事業承継の気運醸成に向けて、地域に残したい商品・サービスの存続を図る後継候補者等の取組を促進する。	11,706		
2	アツギ・地域活力コーディネート事業	コーディネーターを配置し、中小企業者等の事業承継ニーズの掘り起こしや初動支援を行う。	7,178		
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	18,884	0	0
国庫補助金	地域未来交付金		8,604		
県債					
その他					
一般財源			10,280	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	コーディネーターによる相談受付件数(件)【業績指標】										
指標式	コーディネーターが中小企業から事業承継に関する相談を受け付けた数										
出典	産業政策課調べ										
把握時期	翌年度4月										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
目標a									50	50	
実績b											
b/a									0.0%	0.0%	

【指標Ⅱ】

指標名											
指標式											
出典											
把握時期											
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
目標a											
実績b											
b/a											

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

--

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度: 令和7年度)

政策	1 産業・雇用戦略			
目指す姿	1 産業構造の変化に対応した県内産業の競争力の強化			
施策の方向性	④ 地域経済を牽引する県内企業の育成			
事業名	地域産業収益力アップ総合支援事業	事業年度	R7	年度～ 年度
部局名	産業労働部	課室名	産業政策課	
チーム名	企画チーム			

1 事業実施の背景及び目的

県内中小企業において、物価高に伴う収益性の低下や高水準な賃上げへの対応等が喫緊の課題となっていることから、製造業・非製造業問わず中小企業等の様々なチャレンジを横断的に支援することにより、持続的な賃金上昇の基盤となる地域産業の収益力の向上を図る。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	地域収益力向上支援事業	中小企業や団体等が連携した取組に要する経費の一部を補助する。	20,000		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳			20,000	0	0
左の説明					
国庫補助金	地域未来交付金		10,000		
県債					
その他					
一般財源			10,000	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	支援企業の給与支給総額の前期比伸び率(%)【成果指標】										
指標式	支援企業における(当期給与支給総額－前期給与支給総額)／前期給与支給総額×100										
出典	産業政策課調べ										
把握時期	翌年度7月										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
目標a									2	2	
実績b											
b/a									0.0%	0.0%	

【指標Ⅱ】

指標名											
指標式											
出典											
把握時期											
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
目標a											
実績b											
b/a											

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価)

(評価年度: 令和7年度)

政策	1 産業・雇用戦略			
目指す姿	2 地域資源を生かした成長産業の発展			
施策の方向性	③ 情報関連産業の振興			
事業名	AKITA DeX人材育成事業	事業年度	R7	年度～ 年度
部局名	産業労働部	課室名	デジタルイノベーション戦略室	
チーム名	デジタルイノベーション戦略チーム			

1 事業実施の背景及び目的

デジタル人材の不足が県内事業者のデジタル化・DXの遅れの要因となっており、実践的な人材育成の必要性が高まっている。そのため、将来的に県内で活躍するデジタル人材の創出・定着を図ることを目的に、デジタル教育プログラムを実施する。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	AKITA DeX人材育成事業	中高生・大学生を対象にデジタル技術を段階的に学ぶ育成プログラムを実施するとともに、県内事業者のDXを支援する機会を創出する。	108,715		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳					
左の説明			108,715	0	0
国庫補助金	地域未来交付金		54,238		
県債					
その他					
一般財源			54,477	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	県内事業者DX支援課題解決型学習プログラムの修了者数(人)【成果指標】										
指標式	県内事業者DX支援課題解決型学習プログラムの修了者数										
出典	デジタルイノベーション戦略室調べ										
把握時期	翌年度4月										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
目標a									15	15	
実績b											
b/a									0.0%	0.0%	

【指標Ⅱ】

指標名											
指標式											
出典											
把握時期											
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
目標a											
実績b											
b/a											

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

--

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度: 令和7年度)

政策	1 産業・雇用戦略			
目指す姿	3 歴史と風土に培われた地域産業の活性化			
施策の方向性	② 伝統的工芸品等産業の振興			
事業名	あきたの手しごとプロモーション事業	事業年度	R7 R10	年度～ 年度
部局名	産業労働部	課室名	地域産業振興課	
チーム名	地域産業活性化チーム			

1 事業実施の背景及び目的

伝統的工芸品の国内市場が低迷する中、新たな販路として、海外市場の開拓とインバウンド需要の獲得が不可欠となっている。このため、本県伝統的工芸品の海外での展示等により知名度や評価を向上させ、輸出拡大の契機とするほか、産地での体験・購入活動を促すことで、産地の外貨獲得につなげる。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	あきたの手しごとフランス プロモーション事業	フランス国内で、文化・芸術・食・観光等を包括的にPR する事業に商品を出展するほか、工芸士の派遣・実演披 露等を行い、知名度や価値の向上につなげる。	8,540		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	8,540	0	0
国庫補助金	地域未来交付金		4,270		
県債					
その他					
一般財源			4,270	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	現地でPR展示等を行った伝統的工芸品の数(点)【業績指標】										
指標式	現地でPR展示や販売を伴う展示会への出展を行った伝統的工芸品の数										
出典	地域産業振興課調べ										
把握時期	当該年度3月										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
目標a									14	14	
実績b											
b/a									0.0%	0.0%	

【指標Ⅱ】

指標名	本事業により訪問した現地販売店及びバイヤーの件数(件)【業績指標】										
指標式	本事業により訪問した現地販売店及びバイヤーの件数										
出典	地域産業振興課調べ										
把握時期	当該年度3月										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
目標a									3	3	
実績b											
b/a									0.0%	0.0%	

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

--

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度:令和7年度)

政策	1 産業・雇用戦略			
目指す姿	2 地域資源を生かした成長産業の発展			
施策の方向性	① 輸送機関連産業の振興			
事業名	取引広がる！輸送機産業マッチング促進事業	事業年度	R7 R10	年度～ 年度
部局名	産業労働部	課室名	輸送機産業振興室	
チーム名	輸送機産業振興チーム			

1 事業実施の背景及び目的

近年、Tier1企業をはじめとする輸送機関連企業の県内集積が進んでいる中、県内企業間のサプライチェーン構築を促進し、取引拡大と地域経済の活性化を図る。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	取引広がる！輸送機産業 マッチング促進事業	県内企業を対象に発注説明会、個別商談会を開催する とともに、商談後は成約に向けてフォローアップを実施す る。	1,421		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	1,421	0	0
国庫補助金	地域未来交付金		248		
県債					
その他					
一般財源			1,173	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	見積提出件数(件)【業績指標】									
指標式	本事業に参加した県内企業が発注企業に対して、見積を提出した件数									
出典	輸送機産業振興室調べ									
把握時期	翌年度4月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a									5	5
実績b										
b/a									0.0%	0.0%

【指標Ⅱ】

指標名	商談成約件数(件)【成果指標】									
指標式	本事業に参加した県内企業が発注企業と商談成立した件数									
出典	輸送機産業振興室調べ									
把握時期	翌年度4月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a									1	1
実績b										
b/a									0.0%	0.0%

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

--

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--